

4. 「放射線治療」について

1. はじめに

この項目では、放射線治療について説明していきます。

放射線の投与される量や照射方法は患者さまによりさまざまです。現在うけられている治療内容が病院によってはこの項目の内容と異なることもありえます。この項目を読まれて、疑問点がございましたら、どうぞ主治医・看護師・放射線治療技師に遠慮なくご質問ください。

2. 放射線治療とは...

「放射線とは高いエネルギーの電磁波、すなわち波長の極めて短い電磁波と高速で飛ぶ粒子を総称して放射線と呼ぶ。法令上、放射線とは、電磁波または粒子線のうち、直接または間接に空気を電離する能力をもつものであると定義されており、 α 線、 β 線、 γ 線、中性子線、重荷電粒子線、X線等が含まれる(文部科学省原子力安全課 緊急医療被ばくR E Mnetより)。当院ではこれらのうちX線と電子線という放射線を利用してがん治療にあたっています。

3. 放射線治療の流れ

診察

放射線治療医により
患者さまの全身状態
や病状を把握します

治療計画CT

照射に必要なデータ
収集を行います

治療計画

放射線治療医と治療
担当技師により計画
装置を使って照射方
法や放射線量を検討
します

位置決め

計画されたデータに
沿って、今度は患者
さまのからだに照射
部位をマークします

照射

10回～30回程度
2週～1月強

- 基本的に土曜・日曜・祝日以外毎日行います
- 治療時間は10分程度
- 放射線を身体にあてる際、痛みは伴いません

